

別紙 1
審査項目

審査項目

企業の評価、配置予定技術者の評価、提案書・プレゼン、見積金額の評価の得点を加えたものを総合得点とする。

①第1次審査（事務局算定項目）

審査項目	配点
1. 企業評価 a. (確実性)	10
2. 管理技術者評価 b. (業務執行技術力)	20
c. (実務経験)	20
合計 (①)	50

②第2次審査（審査委員審査項目）

審査項目	配点
1. 見積評価額	20
2. 体制・工程	20
3. 技術提案	30
4. プレゼン能力	30
合計 (②)	100

③総合得点

(①+②) × 委員5名 150点 × 5名	750
---------------------------	-----

審査基準

業務実績調書・技術者等実績調書・実施体制調書

1. 業務履行能力(業務実績)評価

評価項目	評価の着眼点	判断基準	配点
a. 確実性	業務遂行技術力	・過去5年間に評価基準に記す業務実績が3件以上ある場合	10点
		・過去5年間に評価基準に記す業務実績が2件の場合	7点
		・過去5年間に評価基準に記す業務実績が1件の場合	5点
		得点	／10点
		【評価基準】	
・「公共施設等太陽光発電設備導入調査業務」を実施した実績			
・「再生可能エネルギー導入調査業務等」を実施した実績			

2. 業務履行能力(技術者実績)評価

評価項目	評価の着眼点	判断基準	配点
b. 業務履行技術力	業務実績 (管理技術者)	・過去5年間に同種業務実績が3件以上ある場合	10点
		・過去5年間に同種業務実績が1～2件の場合	7点
		・過去5年間に類似業務実績が3件以上ある場合	5点
		・過去5年間に類似種業務実績が1～2件の場合	3点
		・上記に該当しない場合	0点
		得点	／10点
	業務実績 (担当技術者)	・過去5年間に同種業務実績が3件以上ある場合	10点
		・過去5年間に同種業務実績が1～2件の場合	7点
		・過去5年間に類似業務実績が3件以上ある場合	5点
		・過去5年間に類似種業務実績が1～2件の場合	3点
		・上記に該当しない場合	0点
得点		／10点	
【評価基準】			
・評価にあたっては、同種業務実績を優先とします。			
・同種業務は、「公共施設等太陽光発電設備導入調査業務」とします。			
・類似業務は、上記以外の「再生可能エネルギー導入調査業務」等とします。			
c. 実務経験	同種業務又は類似業務を実施する部門における実務経験 (管理技術者)	・実務経験年数5年以上	10点
		・実務経験年数3年以上	7点
		・実務経験年数1年以上	3点
		・実務経験年数1年未満	0点
		得点	／10点
	同種業務又は類似業務を実施する部門における実務経験 (担当技術者)	・実務経験年数5年以上	10点
		・実務経験年数3年以上	7点
		・実務経験年数1年以上	3点
		・実務経験年数1年未満	0点
		得点	／10点

第1次審査合計点	／50点
----------	------

審査基準

見積額・企画提案届出書・プレゼンテーション・質疑応答

1. 見積額評価

評価の着眼点	判断基準	配点
業務コストの妥当性	・配点上限(20)×(契約上限金額ー見積額)÷(契約上限金額ー最低見積額)	／20点

2. 体制・工程

評価の着眼点	判断基準	配点
体制の妥当性	・具体的な実施体制、支援体制、役割分担の内容が示されている場合	10点
	・上記の評価と比較してやや不足がある場合	7点
	・不足がある場合	3点
	得点	／10点
工程の実現性	・工程において、具体的な実施フロー・実施手順が示されており、その内容が優れている。また、無理のない適切な工程が想定される業務量に組み込まれている場合	10点
	・上記の評価と比較してやや不足がある場合	7点
	・不足がある場合	3点
	得点	／10点

3. 技術提案

評価の着眼点	判断基準	配点
①調査項目	・導入可能性の判断根拠とする調査項目の種類が妥当と認められる場合	10点
	・上記の評価と比較してやや不足がある場合	7点
	・不足がある場合	3点
	得点	／10点
②検討体制	・詳細調査実施施設の選定につながる調査検討を行うものとなっている場合	10点
	・上記の評価と比較してやや不足がある場合	7点
	・不足がある場合	3点
	得点	／10点
③導入計画案の作成	・実現性が高く具体的な検討を行うことを含んだ内容となっている場合	10点
	・上記の評価と比較してやや不足がある場合	7点
	・不足がある場合	3点
	得点	／10点

4. プレゼン能力

評価の着眼点	判断基準	配点
①専門技術力	・業務の目的や内容を適切に理解した上でプレゼンがなされており、専門技術を十分に発揮できると認められる場合	10点
	・上記の評価と比較してやや不足がある場合	7点
	・不足がある場合	3点
	得点	／10点
②質疑応答 コミュニケーション力	・質疑応答への的確な対応がなされており、市との連携に対するコミュニケーション能力を有していると認められる場合	10点
	・上記の評価と比較してやや不足がある場合	7点
	・不足がある場合	3点
	得点	／10点
③取り組み姿勢	・取り組み意欲が強く感じられる場合	10点
	・上記の評価と比較してやや不足がある場合	7点
	・不足がある場合	3点
	得点	／10点

第2次審査合計点	／100点
----------	-------